

秋の叙勲 仙北市から 門脇兵一氏、千葉源一郎氏、山本昭信氏 3名が受章



門脇兵一氏

(77歳・西木町松木内字小波内)

地方自治功勞で旭日双光章を受章されました。

昭和40年9月西木村議会議員に初当選以来、平成18年4月までの永きにわたり在職され、この間、議長をはじめ総務常任委員長などを歴任し、地方自治発展のため尽力されました。



千葉源一郎氏

(81歳・田沢湖生保内字阿気)

地方自治功勞で旭日双光章を受章されました。

昭和40年9月田沢湖町議会議員に初当選以来、平成5年3月までの永きにわたり在職され、この間、議長をはじめ総務常任委員長などを歴任し、地方自治発展のため尽力されました。



山本昭信氏

(70歳・角館町上野)

教育功勞・スポーツ振興功勞で瑞宝双光章を受章されました。

昭和35年公立中学校教諭に採用。その後、高校教諭に採用され、バレーボール界の指導者として、日本を代表するプレーヤーや指導者を数多く輩出され、バレーボール競技界の発展とスポーツ振興に貢献されました。

「現代の名工」に榊細工の藤村志登磨さん

厚生労働省では、我が国最高水準の技能を有し、広く技能者の模範たるにふさわしい方々に対して、卓越した技能者「現代の名工」として大臣表彰を行っています。

平成19年度の「現代の名工」150人が10月30日に発表され、秋田県から2人が選ばれ、仙北市から榊細工の伝統工芸士 藤村志登磨さん(角館町小勝田)が受賞されました。榊細工では、平成5年の山本源吉さん以来14年ぶり7人目となります。

藤村さんは、昭和24年に父 堅義(けんぎ)氏に師事してから59年間、榊細工の技を磨き続け、県展や榊細工伝統工芸展などで数多く入選、受賞され、さらに、今年2月の冬季国体のおりに榊細工伝承館をご視察された秋篠宮殿下に榊細工の実演を披露されました。

現代の名工に選ばれたことには「長年榊細工に従事して、いろいろあったが、今まで続けたおかげで受賞することができた。これも、先輩や先人のみなさんのおかげです」と控えめな言葉で喜びと感謝の気持ちを表していました。

「現代の名工」に輝いた藤村さん



平成19年度 秋田県統計功勞者表彰

平成19年度秋田県統計功勞者表彰式が11月8日、秋田県庁第2庁舎で開催され、統計調査に従事し顕著な功績が認められ総務大臣表彰、秋田県知事表彰を受賞された方々に表彰状が授与されました。

仙北市からは、菅原清紀氏(角館町)が総務大臣表彰、糸井洋子氏(西木町)、戸澤新清氏(角館町)が秋田県知事表彰を受賞されました。

総務大臣表彰受賞者



菅原清紀氏

秋田県知事表彰受賞者



糸井洋子氏



戸澤新清氏